

## 令和6年度 北海道行政職員等採用試験について

## 職員採用試験の変更ポイント

## 1 技術系試験の見直し

## (1) C区分の専門試験に「口述型」を導入

- それぞれの専門性を活かして受験できる口述型の試験に変更



試験区分	R5 (変更前)	R6 (変更後)
総合土木C	筆記型	<u>口述型</u>
普及職員(農業)C	筆記型	<u>口述型</u>

※上記のA区分では、専門試験に「口述型」を導入済み。

## (2) 技術系区分の最終面接の試験地を拡大

- A区分及びC区分に東京を追加
- B区分に事務系同様、各地方会場を追加

試験区分 (技術系)	R5試験地 (現行)	R6試験地 (追加後)
A区分	札幌市	札幌市・東京都
B区分	札幌市	札幌市・函館市・旭川市 ・網走市・帯広市・釧路市
C区分	札幌市	札幌市・東京都

## 2 事務系試験の見直し

- 一般行政A(第1回)の試験において新方式を導入

試験区分	R5 (変更前)	R6 (変更後)
一般行政A	職務基礎力試験 小論文試験	職務基礎力試験 小論文試験 職務基礎力試験 <u>専門試験</u>

申込時に  
いずれかを選択

※専門試験は5月のみ実施

## 3 その他

- 警察行政A(第1回)第1次試験日を6月から5月に変更
- C区分の年齢要件について、定年制度に併せて現行の59歳から60歳に引き上げ